

ゴミ分別の徹底化と 犬のフン箱設置を



大村 文俊 議員

分別ゴミ箱設置の検討／マナー向上の啓発



①循環型社会形成
推進のために分別収
集の徹底をめざして、
庁舎内に分別収集用のゴ
ミ箱設置を考えては。

3R（リデュース・リ
ユース・リサイクル）へ
の取り組みを。

②犬のフンの放置をなく
す取り組みとして犬のフ
ン用ゴミ箱の設置を。

飼い主のマナー向上へ
の取り組みは。



①家庭からの、資
源ごみについては、
地区の方々の協力により、
ごみの減量化と資源の有
効利用を今後も推進して
行きます。

公共施設に分別用ゴミ
箱の設置は、所管課と協
議、検討して行きます。
②犬のフン箱の設置につ
いては、マナーの悪い飼
い主のために、犬のフン
禁止看板、広報による啓
発を行っておりますが、
今後、犬の散歩時に必ず
フン取り器具を持参する
ように検討します。

子供たちのための学童保育を

町が主体となつての環境づくり



現在の学童保育「げんきッズ」への、職員に
よる現地視察の状況、及び来年度からの具体的
な運営内容を伺う。

子供たちのために、町行政がリードして、保護者
と指導員の信頼関係が築ける交流会の開催を。



毎日ではないが、不定期に主任指導員に現在
抱えている問題を聞き、解決方法を協議してい
ます。それを受託者へ町の意見として伝え改善す
るよう指導しています。毎週4力所開所するよう強く
指導すると共に事業計画に保護者の意見を取り入れ
るよう指導します。今後も町が主体となつて、安心
して子供を預けられるような環境になるよう努めて
いきます。



明るい英比げんきッズの子どもたち

住民の心配解消を最優先に

交通安全指導に努める



ユーストア南側道路は、大型車両の通行が多
く大変危険であり、住民はいつも交通事故の心
配をしているが、今までの対応は、どうなっている
のか。

人のいのちに関わることであり、交通事情だけ対
応するのではなく、住民の心配を解消し、安心して
暮らせるための対応は。



半田警察署・県と
協議をして交通安全
に努める。

平成15年度地域行政を
語る会でのユーストア駐
車場の南西角交差点に信
号機設置の要望は、今後
の通行車両の動きや交通
量の状況を見て検討する。
平成16年度の大型車両
進入禁止の要望は、名古
屋・半田線、西尾・知多
線の渋滞の恐れが無けれ
ば、規制できるとのこと
でした。今後は、道路改
良の早期完成を要望し、
交通安全のルールと知識
の普及・指導に努める。



ユーストア南側道路の現状